

瀬戸内学園広報紙

発行 社会福祉法人 瀬戸内福祉事業会

- 瀬戸内学園
- 根っこ せとうち
- つばせせとうち
- ケアホームせとうち
- ふたば
- クローバーせとうち
- つなぐ せとうち

発行責任者 遠藤 幸雄

〒712-8015 倉敷市連島町矢柄6092 ☎086-448-1811

せとうち

ご利用者と 職員の

つながりの日々



ナイスハート ふれあいスポーツ大会



外出でのお食事



ウォーキング



清掃活動

人とのつながりを大切に

根っこ せとうち管理者 渡邊 健介

今年度から「根っこせとうち」の管理者に就かせていただいています。新たな一歩を踏み出したことでやりがいとともに大きな責任も感じております。今まで培ってきた知識や経験を活かし、管理者として尽力していきたいと思っております。

私事にはなりますが、私は元来、話すことが苦手で、人との関わりが得意というわけではありませんでした。そのため、学生時代から人との関わり・つながりを大切にしてきました。社会人になってからも幅広い年齢層の人と関わりを持つことを意識してきました。その中で、話すことが苦手であっても、挨拶をすることが「感謝の気持ち」を伝えることを大切にして様々な人と関わっていくことで、多くの人の価値観に触れたり共感するといった経験が得られました。そういったたくさんさんの刺激は、私の人生において大きな財産となりました。今後、その中で更なるつながりを作るために相手の「強み」を見つけて、自分だけの視点ではない広い視点を持つことで、新しい価値観に触れ自分一人では気付かなかった視点も得られると考えています。そして、まわりの人の特性や強みを知りながら、どうつなげたら相乗効果が生まれるかを考え、互いを尊重し、良い人間関係を構築したいと思って

おります。

また、つながりの中で「優しさ」に触れることが多くありました。私は、優しさとは想像力だと考えます。想像力がある人はとても優しく、心が豊かで相手の立場で物事を考える力が自然と養えているのではないかと感じています。そして、人間関係を育むためには、様々な価値観に触れて想像力を膨らませることがとても大切だと思います。特に社会人になってからは、自分と正反対の性格の人や、普段関わることのない仕事をされている人等、色々な方と接する中で自然と想像力が育めるということにも気付きました。一方で、想像力が乏しいと、つい主観的になり過ぎてしまい、他者の話に耳を傾けることができず良い関係を築けません。優しい人は、相手のことを思いすぎるあまり、「傷つけるかもしれない」と躊躇して言わないという選択肢を選んでしまう場合もあります。それでも相手のためを思っさちんと伝える勇氣は必要であり、誠実に相手に向き合うことこそが、真の優しさでもあります。想像力を豊かに発揮できる優しさのあふれる場所を築くためにも一人ひとりの想像力を大切にしたいと思っております。どうかよろしくお願いたします。

令和5年度 瀬戸内福祉事業会 事業報告・決算報告

令和6年6月26日に、グリーンビレッジ瀬戸内において評議員会を開催し、瀬戸内学園、グリーンピア瀬戸内、グリーンビレッジ瀬戸内の事業報告ならびに瀬戸内福祉事業会の決算報告を行ないました。

瀬戸内学園では、令和5年度も基本理念である「地域社会に暮らししていく障がい者の豊かな生活を実現する」ことを念頭におき、大きく分けて7つの事業を行なっていました。

令和5年5月より、新型コロナウイルス感染症が感染法上で5類になったことを受けて、ご利用者の安全で安心な生活とともに豊かな暮らしや充実した活動の再興に向け、職員間で連携を図り支援に取り組みました。その中で何度か感染症の拡大も確認されましたが、マニュアルに則り対応したことで、早期終息に結びつけることができました。

法人の決算については、別表のとおりとなります。なお、令和6年5月28日に監事2名によって行なわれた監査で、事業報告・決算報告ともに適正であるとの監査報告を受けています。

令和5年度資金収支及び事業活動収支計算書総括表

(単位：千円)

資金収支計算書			
	決算額		当期資金収支差額
	収入	支出	
事業活動による収支	1,807,131	1,656,453	150,678
施設整備等による収支	25,394	96,069	△ 70,675
その他の活動による収支	7,508	53,950	△ 46,442
当期資金収支差額合計	1,840,033	1,806,472	33,561

事業活動収支計算書			
	決算額		当期活動収支差額
	収入	支出	
サービス活動増減の部	1,787,881	1,708,212	79,669
サービス活動外増減の部	19,250	12,722	6,528
特別増減の部	4,054	2,657	1,397
当期活動増減差額	1,811,185	1,723,591	87,594

貸借対照表			
資産の部		負債の部	
流動資産	1,227,791	流動負債	476,371
固定資産	2,430,842	固定負債	856,240
基本財産	2,092,499	負債の部合計	1,332,611
その他固定資産	338,343	基本金	426,886
		国庫補助金等特別積立金	575,186
		その他の積立金	60,500
		次期繰越活動増減差額	1,263,450
		純資産の部合計	2,326,022
資産の部 合計	3,658,633	負債及び純資産の部合計	3,658,633

瀬戸内学園後援会報告

今年度も感染症における拡大防止のため、通常の理事会は開催せず書面表決での議決とさせていただきます。令和5年度におきましても瀬戸内学園では、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染症に悩まされた年でありました。そのような状況下でありましたが、個人会員272名、法人会員26法人の多大なご協力をいただき、831,000円の会費が集まりました。昨年度、その会費を基にご利用者が安心・安全に外出できることを目的として、老朽化している福祉車両の更新をさせていただきました。この場をお借りしまして、後援会会員の皆様にお礼申し上げます。

会員の皆様におかれましては、健康にご留意されますとともに

に、今後とも瀬戸内学園後援会にお力添えをいただけるようお願い申し上げます。

瀬戸内学園後援会
会長 菊池 捷男

【後援会加入のお願い】

年会費	個人会員一口	1,000円
	法人会員一口	10,000円

ご入会、お問い合わせは、後援会事務局までお願いいたします。

TEL 086-448-1811

苦情・事故並びにひやりはっとの報告

令和5年度、苦情報告は2件、事故報告は267件、ひやりはっど報告は82件ありました。この報告を基に、苦情解決検討委員会・危機管理委員会を毎月開催し、解決を図ってまいりました。

苦情報告は、2件ともご利用者のご家族からのもので、どちらも送迎や帰宅における対応時の不備によるものでした。そのため、ご家族からの信頼を失うことのないように、引継ぎや管理方法の徹底を図り、職員間での共有を行ないました。

事故・ひやりはっど報告についてですが、昨年度倉敷市に報告

した事象は、転倒による骨折事故を含め10件に上りました。これは一昨年度と比べ2倍の数字になっています。転倒が骨折等大きな怪我に繋がることが見られており、その多くはご利用者の高齢化・重度化に起因していると考えられます。今後も、できる限りバリアフリーの設備となるよう、環境改善には積極的に取り組んでいこうと思います。その他の事象につきましても1件ごとにリスク分析を行ない、改善を行なっていきます。

みんなの春祭り

支援主任補 大橋 良太



でした。それとともに、「おかしBOXくらしき」様にもお店を依頼し、おかしやデザート類を販売していただきました。シフォンケーキやパウンドケーキ等が人気を博していました。



当日はお花見日和でした

去る4月6日、新型コロナウイルス感染症による影響で、平成31年を最後に休止しておりました「みんなの春祭り」(学園祭)を5年ぶりにリスタートいたしました。引き続きの感染対策を踏まえ、今回は以前の学園祭よりも小規模ではありますが、地域の皆様との交流の場としてお花見形式でのお祭りとしてさせていただきました。ここで、「みんなの春祭り」がどのような内容であったかを、簡単ではありますがこの紙面にて紹介させていただきます。

新たな取り組みとして人気のキッチンカーに新店してもらい、祭りを盛り上げていただきました。「やきとりなっちゃん」様ではやきとり、「BistroGoit」様ではプリン、ハラミステーキライスバーガー、「697Kitchen」様ではクレープと、自慢のメニューを振る舞っていただきました。売り切れる商品もあって大変な盛況ぶり



キッチンカーが大盛況

5年ぶりの開催とともに、内容の一新ということでも利用者、ご家族、そして地域の皆様にはご迷惑をおかけすることもありませんでしたが、今回の取り組みももともと来年も地域の皆様とのふれあいの場として楽しい催しになるよう企画していきたいと考えています。今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

キ等が人気を博していました。そして、祭りのイベントとして3つの催しを実施しました。1つめは、福引き抽選会です。商品お買い上げごとに抽選券をお配りして、3枚集めていただく抽選会に参加できるという内容でした。賞品代の一部は、連島東地区社会福祉協議会様からの協賛金を使用させていただきました。2つめは、抽選券1枚で参加できるゲームコーナーです。ストラックアウト、スーパーボールすくい、輪投げ等のゲームと賞品を用意し、たくさんのお子様楽しんでいただけようでした。3つめが、バルーンアートです。風船をひねって動物やリボンが作られていく様はお子様も興味津々でした。

生活環境プロジェクトの取り組み

支援主任補 竹安 宏



生活環境プロジェクトではご利用者に快適な生活環境を提供するために、各事業所より選抜された職員が定期的に集まり、各事業所における生活環境改善に向けての取り組みを行なっています。

〇換気の励行について

新型コロナウイルスのクラスターが発生した他の施設の感染事例では、換気が不十分であったことが原因として考えられるとの情報を得て、各事業所とも集団での生活や活動が多いため、換気についての情報提供を行なうことになりました。換気の重要性や換気する上でのポイント、例えば対角線上に窓を開けることや、サーキュレーター等の活用等を提案しました。また、換気扇等の故障や汚れがあると換気が十分でないということもあるため、各事業所に点検や清掃の注意喚起を行ないました

〇CO2濃度測定について

換気の指標となるようにCO2濃度測定器を導入し、各事業所において試験的に測



日除けシェード



加湿器の手入れ

定を実施しました。CO2濃度を1000ppm以下に保つことが目安となります。多くの人が集まったり、窓を閉め切っていたりすると徐々にCO2濃度が上がることがわかりました。CO2濃度測定器を使用することで換気が目安がわかりやすく、感染対策に対する意識も高まりました。

〇熱中症対策について

瀬戸内学園の入所施設では、夏季には2階廊下部分の気温が上がりがやすく、その場で過ごされるご利用者が熱中症になるリスクが高いとの報告がありました。プロジェクトの職員から課題について発信し、適時の水分補給に加えて居室や涼しい場所への誘導、また、設備プロジェクトと連携し、日除けシェードの設置等の対応策を取って改善を図りました。

〇加湿器の使用時の手入れについて

冬季には感染症予防のため加湿器を使用して適湿に近づけるように加湿を行ないました。しかし、加湿器の手入れが不十分なまま使用を続けていると、カビ等が放出され最悪の場合、肺炎を引き起こす可能性があります。この事例を各事業所に周知し、日々、水の入れ替えや適時の加湿器の手入れを呼びかけました。

後援会ご加入
ありがとうございました

- ・田中 裕也様
- ・河本マユミ様
- ・三宅 朝子様
- ・浅野 武雄様
- ・小郷 徹様
- ・田中 英子様
- ・榎木 功一様
- ・介護保険 長尾相談室(有)様
- ・神上園ミエ子様
- ・五反田茂男様
- ・森井 敏子様
- ・遠藤 堯之様
- ・日下 博之様
- ・榎木 利助様
- ・増田 昭文様
- ・大橋 仁之様
- ・和田久仁子様
- ・鮫島 慶子様
- ・三木 浩克様
- ・矢柄町内会様
- ・茂浦・富崎長寿会様
- ・三和住宅(株)様
- ・連島東地区社会福祉協議会様
- ・倉敷市手をつなぐ育成会様
- ・神上園ミエ子様
- ・小松原精太様
- ・岡本美智子様
- ・大江町内会様
- ・宝ヶ丘町内会様
- ・寶島寺様

令和6年2月1日、7月20日(順不同)

前号のお詫び

前号(第95号)の後援会ご加入の欄で、以下の方のお名前が抜けておりました。
・福留 正治様 ・夏井 玲子様
・大越 牧子様 ・肥後 和巳様
この場をお借りしてお詫び申し上げます。
申し訳ございませんでした。

みんなの春祭りでのご寄付
ご協力ありがとうございました

- ・大橋 仁之様
- ・和田久仁子様
- ・鮫島 慶子様
- ・三木 浩克様
- ・矢柄町内会様
- ・茂浦・富崎長寿会様
- ・三和住宅(株)様
- ・連島東地区社会福祉協議会様
- ・倉敷市手をつなぐ育成会様
- ・神上園ミエ子様
- ・小松原精太様
- ・岡本美智子様
- ・大江町内会様
- ・宝ヶ丘町内会様
- ・寶島寺様

令和6年2月1日、7月20日(順不同)

ご寄付ありがとうございました

みんなの春祭りの際に集めさせていただいた「能登半島地震」への義援金は11,240円となりました。その義援金は石川県知的障害者福祉協会様を通じ、被害にあわれた方にお届けしました。ありがとうございました。

- ・原 裕康様
- ・五反田茂男様
- ・馬越 章子様

令和6年2月1日、7月20日(順不同)

牛乳パックで
座椅子を作ってます



桜がきれいだナ



最近の
ご利用者の様子



笠岡ベイファームに
行きました



浴衣、きれいでしょ

岡山県障がい者スポーツ大会

5月19日に岡山市総合文化体育館メインアリーナにて卓球競技が開催されました。3名の方がエントリーし、左記の成績を収めました。おめでとうございます。



- 利川 英弘様
銀メダル
- 大西 章太様
銅メダル
- 花岡 孝市様
銅メダル

ナイスハート ふれあいのスポーツ広場

この事業は、ナイスハート基金の設立以来、毎年全国各地で開催されています。岡山では6月8日に水島緑地福田公園体育館で行なわれました。当日はグループから計20名が参加され、競技やアトラクションを楽しまれました。



日本財団様の福祉車両助成事業から助成を受けて、日産セレナを整備しました！送迎では安全運転に努め、大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

訃報

ご利用者 山本 富士久様(瀬戸内学園)
令和6年5月25日永眠
心からご冥福をお祈りいたします。

「せとうち」の出来事

◎ 新人職員

● 田中 なな
瀬戸内学園 支援員 3月4日付
わからないことがありますが、一生懸命がんばります。よろしくお祈りします。

● 坂本 萌嘉
瀬戸内学園 支援員 3月18日付
ご利用者の心に寄り添い、安心した生活を送っていただけるようがんばります。

● 今村真紀子
ケアホームせとうち 看護師 5月1日付
ご利用者が安全で安心して生活が送れるようお手伝いをさせていただきます。よろしくお祈りします。

● 松田 夏生
根っこせとうち 支援員 5月1日付
ご利用者の心の想いを感じ取って行動できるようながんばりたいと思います。よろしくお祈りします。

● 應本貴美子
ケアホームせとうち 世話人 6月1日付
ご利用者が癒され、楽しく笑顔いっぱいになっていただけるようがんばります。

● 鈴木 乃愛
瀬戸内学園 支援員 7月1日付
ご利用者の方に寄り添いながら、自立が出来る支援員になることを目指します。よろしくお祈りします。

令和6年2月1日、7月20日(順不同)

編集後記

広報紙の「せとうち」も今号で第96号の発行を迎え、大台の第100号もいよいよ近づいてきました。過去の号を見返してみますと、ご利用者や職員の懐かしい写真が見つかり、その時々色々な思い出が蘇ってきます。また、私達が入職以前の記事に目を通すと瀬戸内学園グループが今まで積み重ねてきた歴史の重みを感じ、広報紙を作るという仕事の大切さも実感します。これからも瀬戸内学園の情報やご利用者の笑顔をいっぱい届けられるよう、編集部一同がんばっていききたいと思います。

また、瀬戸内学園のInstagramも随時更新しています。Instagramは瀬戸内学園のホームページからも閲覧可能なのでぜひご覧下さい。(編集部一回)